

-을/를 무릅쓰고

～を押して、～をものともせず

困難を承知で行うことを示します。日本語の「を押して」に当たり、報道や描写でよく使われます。

■ つけ方

語末	形	例
パッチムあり	을 무릅쓰고	위험을 무릅쓰고
パッチムなし	를 무릅쓰고	비를 무릅쓰고
よく使う語	위험・비난・반대	困難や代償
動詞	-(으)ㄴ을 무릅쓰고	희생함을 무릅쓰고
後ろ	断行した行動	강행했다・나섰다 など
近い形	-에도 불구하고	より一般的

■ 使い方と注意

困難を承知で行うことを示します。위험을 무릅쓰고 구조에 나섰다 (危険を押して救助に乗り出した)。

代償や困難を前に置きます。위험 (危険)、비난 (非難)、반대 (反対) など。日本語と同じ漢字語なので、対応がわかりやすい項目です。

後ろには断行した行動が来ます。「それでもやった」という称賛や評価を含むことが多い形です。

-에도 불구하고 との違いは、불구하고 が単なる逆接なのに対し、무릅쓰고 は本人が承知のうえという意志を含む点です。

■ 例文

- 1

그는 위험을 무릅쓰고 강물에 뛰어들었다.
彼は危険を冒して川に飛び込みました。
- 2

주위의 반대를 무릅쓰고 사업을 시작했습니다.
周囲の反対を押し切って事業を始めました。
- 3

비난을 무릅쓰고 사실을 공개했다.
非難を覚悟のうえで事実を公開しました。
- 4

악천후를 무릅쓰고 구조대가 출동했다.
悪天候を押して救助隊が出動しました。
- 5

손해를 무릅쓰고 직접 만들기로 했다.
損を覚悟のうえで自分で作ることにしました。
- 6

부상을 무릅쓰고 경기에 나섰다.
負傷を押して試合に出ました。

■ 紛らわしいもの

-에도 불구하고
単なる逆接です。무릅쓰고 は本人が承知のうえという意志を含みます。
위험에도 불구하고 (逆接) / 위험을 무릅쓰고 (承知で)

-(으)면서도
「しながらも」で矛盾を示します。무릅쓰고 は困難の克服です。
알면서도 (知りながら) / 위험을 무릅쓰고 (押して)

-을/를 불사하고
「も辞さず」でより強い決意です。6級の項目になります。
희생을 불사하고

■ まちがえやすい点

- ✕

가를 무릅쓰고

○

가는 위험을 무릅쓰고

名詞につけます。
- ✕

위험 무릅쓰고

○

위험을 무릅쓰고

을/를 が必要です。
- ✕

친구야, 비를 무릅쓰고 왔어.

○

친구야, 비 맞으면서 왔어.

日常会話では別の言い方が自然です。